

「感じ」「動き」「かわる」…田平東小は今年度創立150周年!



さくらの学校だより

平戸市立田平東小学校 学校だより 令和6年10月28日 文責:校長 森川 稔

地域の皆様に感謝いたします

本校の敷地内は自然に囲まれ、時期によっては雑草が生い茂るところもあります。栽培活動をする畑は子どもたちが、他の敷地は用務員を中心に職員でも除草作業を行っていますし、年に数回はPTAの取組として環境整備も行っていますが、時期によってはなかなか作業が追いつかないときもあります。

そんな中、先週は、市内のシルバー人材センターの皆様がボランティア活動として中庭から体育館に続く斜面部分の除草をしていただきました。また、地域の方がご自身の作業が終わられたあと、少し時間があつたからと子どもたちが登校してくる校門付近の草枝を刈っていただきました。小さい学校ではありますが、子どもたちのために、学校のために地域の方々美しく安全な環境づくりに手を貸していただけることに感謝の思いしかありません。本当にありがたく思います。

そんな地域、保護者の皆様の思いに添えるべく、約2週間後の記念式典、学習発表会に向けて子どもたちががんばっています。劇や各教科における学習の発表、落語などいろいろな演目が予定されています。記念式典では本校の創立記念をみんなで祝い、学習発表会で学びの成果を見ていただきますようお願いします。



田平東小今昔物

創立150周年記念事業の一つとして、「東小今昔物語」を計画していました。創立当初から現在に至るまで、町の記念誌や地域、保護者の皆様からご提供いただいた当時の貴重な写真を時代ごとに分けて掲示したミニ写真展です。長い歴史を経て本校で学ばれていた当時の学校の様子、町の様子などを見ることができます。創立記念に合わせて同窓会を予定されている年代の方もいらっしゃると思います。この「東小今昔物語」、記念式典当日は会場内に展示しますが、それまでは校舎内に展示していますので、いつでもご来校いただいでご覧いただけますようご案内申し上げます。ぜひ地域の皆様にもお声かけいただき、当時の思い出を振り返っていただければと思います。



元気な声が響いています

日中も少し過ごしやすくなり、先週金曜日は縦割り遊びを行いました。各縦割り班に分かれて6年生が考えた遊びで元気よく体を動かしました。低学年にもわかるように6年生がていねいに説明し、鬼ごっこやしっぽ取りゲーム、ドッジボールなどいろいろな遊びを楽しみました。運動場や中庭、体育館から子どもたちの元気な声が聞こえています。



たくさんの自然にふれてきました

1年生は、生活科の学習で楽しみにしていた「たびら昆虫自然園」の見学に行ってきました。最初に園内の池で網を持って、水の中の生き物を捕まえました。上からは見えにくいのですが、水底をうまくすくってみると、ミズカマキリや貝や小エビなどいろいろな種類の生き物を見つけました。観察のあとは池に返して、小さな命を感じることができました。

園内では、クモの習性やオジギソウの葉が閉じる様子を職員の方から教えていただき、観察園では、カマキリやバッタ、コオロギの仲間を見つけて自然に親しむことができました。

昆虫自然園のあとは、田平公園に移動してドングリをたくさん拾ってきました。拾ったドングリは生活科のおもちゃ作りで楽しいおもちゃに変身するそうです。お弁当を食べたり、ターザンロープや大きなすべり台で遊んだりして、楽しい時間をすごすことができました。



田平東小HPはこちらから→

